

FDUA 主催「第3回金融データコンペ」の金庫内表彰式を開催 ～ 3年連続して表彰式を開催、成績上位10名が受賞～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、一般社団法人 金融データ活用推進協会（以下、「FDUA（注1）」とする）主催の第3回「金融データ活用チャレンジコンペ」に役職員41名が最終投稿し、5月21日（水）、金庫内の成績上位10名に対するFDUA・特別賞受賞の表彰式を開催しました。

第3回の本コンペは、上場企業19社の統合報告書やESGレポートデータ等に対して、生成AIを駆使して質問回答の精度を競う内容で、1,544名が参加する金融業界最大のデータ分析コンペティションとなりました（注2）。

当金庫はFDUAが主催する金融データコンペに3年連続参加し、金庫内表彰式を開催しています。

今後も、お取引先への課題解決への提案力を高めるために、本コンペへの参加などデジタル人材の育成にも積極的に取り組み、地域に必要とされる金融サービスの提供に努めてまいります。

（注1）FDUAは、ミッションに「金融データで人と組織の可能性をアップデートしよう」を掲げ、「組織」「人材育成」「技術」の金融実務に関するノウハウを共有し、個人・企業・業界のアップデートを目指して設立された団体です。

（注2）参考URL <https://www.fdua.org/news/20250310>

記

1. 第3回「金融データ活用チャレンジコンペ」の概要

- （1）開催期間 令和7年1月15日（水）～2月12日（水）
- （2）テーマ 生成AIを活用した資産運用アドバイス
- （3）データ J-LAKE（JPX総研）の投資関連情報
- （4）主催 一般社団法人 金融データ活用推進協会（FDUA）
- （5）共催 金融庁



左からFDUA 岡田代表理事、
庫内1位の松下総合企画部長、高橋理事長



成績上位10名の職員による記念撮影

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

